

2021年2月4日

広島三育学院同窓生の皆さま

広島三育学院同窓会

会長 山口 伊作

同窓会総会報告について

梅の開花の便りが届く季節となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大が収まらず制限の多い昨今、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

すでにお知らせの通りオンラインによる総会を開催させて頂きました。ご参加下さった皆さま、お忙しいところご協力下さりお礼申し上げます。総会決議につき、以下の通り報告させていただきます。

記

日程：以下のスケジュールにより実施

総会開催通知 ・文書郵送 12月21日 2,032通
・広島三育学院HP, 同窓会FBにて告知

事前登録及び候補者推薦締切 1月15日 登録64名

賛否受付 1月22日～1月28日 参加者35名

※ 約2千名の同窓生へ郵送とHP等による告知を行いました。議案賛否を受けるための事前登録者は64名、さらに議事参加者は35名と非常に少ない人数となり、今後の総会運営へ課題の残る結果となりました。

第1号議案 収支報告（2013年度～2019年度）について

賛成多数により承認（承認33 反対0 棄権2）

第2号議案 会則の変更について

賛成多数により承認（承認32 反対0 棄権3）

第3号議案 役員改選について

以下5名を次期役員とし、会長は役員会の互選により選出する。

村上 寛、橋本 笙子、植田 祐幸、近藤 国嗣、石田 真紀

- ・ 会長と副会長ごとに推薦を募り、それぞれにつきご支持を頂きましたが、その方法につき会則と齟齬がありました。
- ・ 会則では、役員が5名以上の役員候補者を総会に提示し、承認を得た後に新役員互選により会長、副会長を決定する、となっています。
- ・ 会則上は候補者推薦を受けず、現役員が次期候補者を提示することになりますが、皆さまの意向を伺い反映することが望ましいとの考えから候補者の推薦を受けました。
- ・ 今回、会長と副会長候補者の内から支持の多い上位5名（上記）を次期役員として選出いたしました。会長は新役員会を開催し選出することにさせていただきます。

会則との齟齬があり、適切な総会運営に至らなかったこと、お詫びをいたします。上記の新役員については、66%の支持票がありました。会則に定める「総会出席者の過半数の承認」を得ておりますので、ご理解、また新役員にご協力下さいますようお願いいたします。

第4号議案 学校への寄付について

全会一致により承認（承認35 反対0 棄権0）

- ・ なお、寄付金の対象となる施設改修が昨夏に終了していることから、同窓会から学校へすでに支出されているのではないかとのご質問がありましたが、本議案の趣旨は、学校が施設改修として負担している経費の内、一部を同窓会が支援するものであり、総会決議をもって執行されますので、これより同窓会資金から学校への寄付金処理を行うものです。

以上

第3号議案（役員改選手続き）につき、会則と齟齬があり申し訳ありませんでした。また、会則に「定期総会を原則として3年毎に開催する」と定められていますが、この度の総会が2013年8月以来の開催となりました。会則通りの総会開催がなされず、同窓会としてのご報告また会員相互の親睦機会を設けることができず、皆さまに重ねてお詫びを申し上げます。ひとえに会長の至らなさ故にあります。この機会に総会開催につき、またその他同窓会に関するご意見、ご指摘を下された方々にお礼とともにお詫びを申し上げます。

広島三育学院同窓生は広く全国、また海外でご活躍され、同窓会としての活動、運営は簡単ではございません。引き続き生徒、学校の将来のため、新役員へのご支援、ご協力をお願いいたします。

立春とはいえ、春とは名ばかりの寒さ厳しき折、皆さまのご健康とさらなるご活躍、また一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を心よりお祈りいたします。

敬具